

ジョナサン・ノット&東京交響楽団『シーズン5』
2018/19年シーズンラインナップ
記者会見 資料

2017年10月17日(火) 13:00~14:00
東京交響楽団 大久保本部

<進行次第>

1. 川崎市長 福田紀彦 メッセージ紹介
2. ご挨拶 大野順二 公益財団法人東京交響楽団 専務理事 楽団長
3. 2018/19年シーズンについて／音楽監督ジョナサン・ノット (通訳:井上裕佳子氏)
4. 音楽監督ジョナサン・ノットのプログラミングについて／辻 敏 事務室長
5. その他の2018/19年シーズンラインナップについて／豊山 悟 企画制作本部 部長
6. 質疑応答
7. 写真撮影
8. 会見終了

ジョナサン・ノット Jonathan Nott 東京交響楽団 第3代音楽監督 (2014年～)

ジョナサン・ノットは2011年10月定期／川崎定期演奏会においてラヴェル「ダフニスとクロエ(全曲)」などを指揮して東京交響楽団にデビュー。この共演が決定的となり、翌2012年10月には次期音楽監督の就任を発表。2014年度シーズンより東京交響楽団第3代音楽監督を務める。

1962年イギリス生まれ。ケンブリッジ大学で音楽を専攻し、マンチェスターのロイヤル・ノーザン・カレッジでは声楽とフルートを学び、その後ロンドンで指揮を学んだ。ドイツのフランクフルト歌劇場とヴァイスバーデン・ヘッセン州立劇場で指揮者としてのキャリアをスタートし、オペラ作品に数多く取り組む。1997年～2002年ルツェルン交響楽団首席指揮者兼ルツェルン劇場音楽監督、2000年～2003年アンサンブル・アンテルコンタンポランの音楽監督(2004年～2006年は客演指揮者)、2000年～2016年ドイツ・バンベルク交響楽団の首席指揮者を経て、2017年1月よりスイス・ロマンド管弦楽団の音楽監督を務める。

2010年、バンベルク響とのCD「マーラー:交響曲第9番」を世界で権威あるフランスのMidem音楽賞最優秀交響曲・管弦楽作品部門賞受賞へ導き、オーケストラの知名度を一躍広めた。古典から現代曲まで幅広いレパートリーと抜群のプログラミングセンスを持つノットは、その多岐にわたる活躍が評価され、2009年バイエルン文化賞が贈られた。2016年7月にバンベルク大聖堂にて開催された同響とのラストコンサートでは、大司教より功労勲章が授与された。

ベルリン・フィル、ウィーン・フィル、ニューヨーク・フィル、シカゴ響、ロサンゼルス・フィル、フィラデルフィア管、ロイヤル・コンサートヘボウ管、バーミンガム市響、チューリヒ・トーンハレ管、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、ドレスデン・シュターツカペレ、バイエルン放送響、サンタ・チェチーリア管など世界一流のオーケストラと客演を重ねている。2016年6月にはD.ガッティの代役でウィーン・フィルへ客演し、ヨナス・カウフマンと共演した。

レコーディング活動においてもノットの多彩な才能が生かされており、ベルリン・フィルを指揮したリゲティの作品全集(Teldec)や、アンサンブル・アンテルコンタンポランとのエマヌエル・ヌネス作品集、ラッヘンマン作品集、ジョン・アダムズのDVD、クセナキス、ベリオほかの作品集といった現代作品や、バンベルク響とのマーラー、ブルックナー、シューベルト、ストラヴィンスキーの作品(Tudor)をリリースしている。

教育活動にも熱心で、2014年秋にユング・ドイチェ・フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者兼芸術顧問に就任し、マーラー・ユエグント管とは2015年にツアーを行った。また、カールスルーエとルツェルンの音楽院でも教鞭をとっているほか、G.ドゥダメルを輩出した「マーラー国際指揮者コンクール」も統括した。

ジョナサン・ノット&東京交響楽団 Season 5

音楽監督ジョナサン・ノットと東京交響楽団の5年目のシーズンとなる2018/19年シーズン。音楽監督ノットは定期演奏会4回、川崎定期演奏会2回、東京オペラシティシリーズ1回、名曲全集2回、こども定期演奏会1回の計6演目10公演へ登場。マーラー、ブルックナー、ロッシーニ、シューベルト、エルガー、ブラームス、ラフマニノフ、モーツァルト、ストラヴィンスキー、ベートーヴェン、ヴァレーズ、R.シュトラウス(登場月順)といった作曲家の作品が並びます。

各シリーズ公演について

定期演奏会 サントリーホール (10公演)	1947年、東京交響楽団の前身「東宝交響楽団」時代に第1回目の公演が行われました。いつの時代も東京交響楽団の「今・そして未来」を感じさせるシリーズ。
川崎定期演奏会 ミュゼ川崎シンフォニーホール カルッツかわさき (5公演)	今やその極上の音響が世界に知れ渡る本拠地、ミュゼ川崎シンフォニーホールでのシリーズ。定期演奏会から厳選した4つのプログラムと、川崎のみのプログラム1つをおおくりします。
東京オペラシティシリーズ 東京オペラシティコンサートホール (6公演)	1998年のスタート以来、東響指揮者陣をはじめ海外で注目の指揮者、アーティストがいち早く登場するシリーズ。週末午後2時開演と、このシリーズだけのシルバー割引も魅力。
名曲全集 ミュゼ川崎シンフォニーホール (10公演)	2004年スタートの、今や週末の午後の定番シリーズ。マエストロ(名匠)によるマスターピース(名曲)の数々を堪能できると高い人気を誇るシリーズ。

1. 音楽監督ジョナサン・ノット指揮公演

- **マーラー:交響曲第10番からアダージョ & ブルックナー:交響曲第9番**
4月定期&川崎定期/シーズン・オープニング

後期ロマン派二大巨匠の作品を一度に。これまでノット監督と東京交響楽団は、マーラーは交響曲第2、3、8、9番、ブルックナーは交響曲第3、5、7、8番をとりあげ、独自の解釈で新しい音楽を生み出してきました。相反する存在と言われるこの二人の未完の交響曲というアイデアは、まさにノット監督ならではの。

- **音楽監督ジョナサン・ノット「こども定期演奏会」初登場！ ロッシーニ&シューベルト**
4月こども定期演奏会&名曲全集

ノット監督が「こども定期演奏会」へ初登場。オーボエのソロも印象的なロッシーニの歌劇「絹のはしご」序曲とファゴット協奏曲、そしてロッシーニの影響を感じられるというシューベルトの交響曲第6番を。ノット監督による曲間のトークも楽しみです。

● **エルガー:オラトリオ「ゲロンティアスの夢」**

7月定期&川崎定期

ノット監督が自国・イギリスの作曲家エルガーの最高傑作に初めて臨みます。深い精神性と歌唱力を兼ね備え、世界の一流歌劇場で活躍するマクシミリアン・シュミット、サーシャ・クック、クリストファー・モルトマンといった歌手陣と、ノット監督が厚い信頼を寄せる東響コーラスとともに。当楽団での演奏は13年振り。

● **ブラームス:ピアノ協奏曲第2番 & ラフマニノフ:交響曲第2番**

11月定期

東欧と西欧のロマンティシズム溢れる作曲家の円熟期の作品を、ノット監督がドラマティックに表現。これが日本デビューとなるドイツ人ピアニストのヒンリッヒ・アルパースとは、ブラームス最盛期の傑作と名高いピアノ協奏曲第2番を。

● **「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」、ベートーヴェン:交響曲第4番**

11月オペラシティシリーズ

ノット監督の卓抜したプログラミングセンスが光る公演。あの「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」に合わせるのは神尾真由子によるストラヴィンスキーのヴァイオリン協奏曲二調。そして5番、6番、8番、3番と続いてきたベートーヴェンの交響曲は4番を。

● **ヴァレーズ「密度21.5」「アメリカ」&R.シュトラウス「英雄の生涯」**

12月定期&名曲全集

ノット監督のメインレパートリーである後期ロマン派の代表的作曲家 R. シュトラウス「英雄の生涯」と合わせるのには、パリで生まれアメリカで活躍した現代音楽家ヴァレーズ。フルートによるソロと、5管編成「アメリカ」でその対比の妙をお楽しみいただきます。

2. 東響指揮者陣による公演

● **正指揮者飯森範親 ヘンツェ&ウド・ツィンマーマン「白いバラ」(演奏会形式/日本初演)**

5月定期

作曲家オルフの証言がきっかけで広く世に知られるようになった、ナチスに対する大学生たちの「白バラ抵抗運動」。第二次世界大戦中のこの歴史的な事件を題材とした歌劇「白いバラ」を、正指揮者の飯森範親が日本初演します。非暴力で戦争終結を呼びかけるも国家反逆罪で斬首刑に処されたシオル兄妹を、シュトゥットガルト州立歌劇場とソリスト契約を結び国際的に活躍する角田祐子と、現代作品の歌唱で特に高い評価を受け、この作品も手中に収めているクリスティアン・ミードルが演じます。

そのほか飯森は1月オペラシティシリーズで、2015年チャイコフスキーコンクール第2位のジョージ・リーと共演(ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番)し、メインにベートーヴェンの交響曲第3番「英雄」を演奏。9月名曲全集ではオールストラヴィンスキープログラム「火の鳥(1945年版)」「ペトルーシュカ」「春の祭典」を一挙3作取り上げます。

● **桂冠指揮者ユベール・スダーン ハイドン・モーツァルト・ベートーヴェン**

9月定期

前回ベルリオーズ「ファウストの劫罰」(2016年9月定期)が絶賛された桂冠指揮者ユベール・スダーンは、今シーズンは原点回帰ともいえるウィーン古典派作品ハイドン・モーツァルト・ベートーヴェンから選りすぐりのプログラムを。ソリストには今まさに円熟の極みにあるヴァイオリニスト堀米ゆず子が登場(モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲第4番)。

● **桂冠指揮者秋山和慶 チャイコフスキー3つのピアノ協奏曲**

2019年2月名曲全集

桂冠指揮者秋山和慶は6月定期演奏会でクララ・シューマン、ロベルト・シューマン、ブラームスを。ブラームスのピアノ協奏曲第1番のソリストとして世界屈指のヴィルトゥオーゾと呼ばれるマルカンドレ・アムランが久しぶりに来日を果たします。また第1番があまりにも有名なチャイコフスキーのピアノ協奏曲ですが、一挙3つの協奏曲を3人のピアニストと共演します。さらにオペラシティシリーズでは3名の若手演奏家たちとベートーヴェンを(7月)。

● **名誉客演指揮者大友直人 羽田健太郎:交響曲「宇宙戦艦ヤマト」**

名曲全集8月

名誉客演指揮者大友直人は、自身による指揮で録音もある交響曲「宇宙戦艦ヤマト」を、大谷康子のヴァイオリン、横山幸雄のピアノ、小林沙羅のヴォカリーズで。メインテーマの編曲を担当した映画「北のカナリアたち」が、日本アカデミー賞最優秀音楽賞を受賞するほか様々な分野で活躍中の萩森英明による委嘱作品もとりあげます。

3. 客演指揮者による公演

● **ダン・エッティンガー 定期デビュー**

10月定期

シュトゥットガルト・フィルの首席指揮者を務めるエッティンガーが当楽団定期演奏会へデビュー。2016年3月の新国立劇場「サロメ」で当団を指揮し、鮮烈な印象を残したのも記憶に新しいところです。今回の共演では、彼が信頼し欧米で活躍するエドナ・プロホニクを迎え、ワーグナーのヴェーゼンドンク歌曲集を。さらにベルリオーズの「幻想交響曲」を表情豊かにおおくりします。

● **ロレンツォ・ヴィオッティ 定期デビュー**

2018年1月定期

2014年7月オペラシティシリーズにウルバンスキの代役として登場し、鮮烈な印象を残したヴィオッティ。その後、ウェルザー=メスト、チョン・ミョンフン、ミンコフスキの代役としても白羽の矢が立ち、今や引く手あまたの指揮者に成長しています。当楽団3度目の共演でいよいよ定期デビューし、壮大華麗なヴェルディでさらにスケールが大きくなった音楽が期待されます。

● クシシュトフ・ウルバンスキ 登場

2018年3月定期

2015年度まで当楽団首席指揮者を務めたウルバンスキが、2016年5月以来の定期登場です。NDR エルプフィルの首席客演指揮者を務め世界の第一線で活躍するウルバンスキとは、十八番のショスタコーヴィチの交響曲の中でも最大編成の第4番を。才媛ヴェロニカ・エーベルレとの共演も注目です(モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲第5番)

● 円熟の日本人指揮者:小林研一郎・下野竜也

小林研一郎が2013年以来久しぶりに名曲全集に登場。北欧の作品を詩情豊かに奏でるピアニスト、田部京子をソリストにグリーグ:ピアノ協奏曲と、小林の十八番のひとつであるチャイコフスキーの「悲愴」を。その音楽性が高く評価されている下野竜也は、ベートーヴェンの交響曲5番「運命」と第6番「田園」で巨人ベートーヴェンに挑みます。

● 期待の若手指揮者陣が東響デビュー

齋藤友香理・マクシム・エメリヤニチェフ・カーチュン・ウォン・原田慶太楼

2015年ブザンソン国際コンクールで聴衆&オーケストラが選ぶ最優秀賞を受賞した齋藤友香理が当団デビューし、現代最高の弦楽四重奏団のひとつアルカント・カルテットの第1ヴァイオリン奏者を務めるアンティエ・ヴァイトハースと3つのヴァイオリン協奏曲で共演(5月オペラシティ)。

鬼オクルレンツィス指揮によるモーツァルトのダ・ポンテ・オペラで天才的なセンスで通奏低音を弾き、近年指揮者としても活動を始めた1988年生まれのマクシム・エメリヤニチェフが当団デビュー。メンデルスゾーン、ベートーヴェン、ブラームスというクラシックの王道ともいえる作品を指揮。ベートーヴェンのピアノ協奏曲第5番「皇帝」は英国を代表する名匠スティーヴン・ハフがソリストをつとめます(9月オペラシティ)。

2016年第5回グスタフ・マーラー国際指揮者コンクール優勝後、ロサンゼルス・フィルハーモニックよりドゥダメル指揮フェローに指名、2018年9月からはニュルンベルク交響楽団首席指揮者に就任予定など、その輝きを一段と増しているカーチュン・ウォンは、ブラームスのヴァイオリン協奏曲(Vn.郷古廉)とショスタコーヴィチの交響曲第5番で当楽団デビューします(5月名曲全集)。

2017年11月にはブルガリア国立歌劇場へ登場し、ヨーロッパオペラデビューを果たす原田慶太郎。現在シンシナティ交響楽団アソシエイト・コンダクターを務めるなど、アメリカでキャリアを着実に築いてきた新鋭です。アダムズ、コルンゴルト、ドヴォルザークといったアメリカを感じさせるプログラムでシリーズデビューを果たします(11月名曲全集)。

● 日本作曲家特集

10月川崎定期

近年着々と実力をつける気鋭の指揮者大井剛史のもと、1914年生まれの3人の邦人作曲家(小山清茂、伊福部昭、早坂文雄)を特集。ここに当楽団が初演した深井史郎の作品を加え、日本らしさ溢れる4曲を揃えました。「当世風な武装なしに正直な音楽を書いた」という深井の「架空のパレエのための三楽章」に、亡き弟に捧げた哀切極まりない主題が印象深い早坂のピアノ協奏曲。さらに桐朋学園オーケストラの海外公演のために作られた小山の「アイヌの唄」と、曲を献呈された盟友・三浦淳史が「余りにも美しく、余りにもポエティックだ」と評した伊福部の「シンフォニア・タプカーラ」をおおくりします。

客演指揮者

水戸博之、齋藤友香理、カーチュン・ウォン、小林研一郎、沼尻竜典、原田慶太楼、マクシム・エメリヤニチェフ、大井剛史、下野竜也、ダン・エッティンガー、ロレンツォ・ヴィオッティ、クシシュトフ・ウルバンスキ

客演海外アーティスト

<ピアノ> マルカンドレ・アムラン、スティーヴン・ハフ、ヒンリッヒ・アルパース、ジョージ・リー、ミロスラフ・クルティシエフ

<ヴァイオリン> アンティエ・ヴァイトハース、ヴェロニカ・エーベルレ

<声楽> クリスティアン・ミードル、マクシミリアン・シュミット、サーシャ・クック、クリストファー・モルトマン、エドナ・プロホニク、リアン・リ

客演日本人アーティスト

<ピアノ> 田部京子、北村朋幹、横山幸雄、阪田知樹、小山実稚恵、福原彰美、奥井紫麻

<ヴァイオリン> 郷古廉、山根一仁、大谷康子、堀米ゆず子、木嶋真優、神尾真由子、辻彩奈

<チェロ> 横坂源

<管楽器> ゴーラシアン・ブラス

<声楽> 角田祐子、晴雅彦、小林沙羅、鷺尾麻衣、中村恵理、藤村実穂子、西村悟、妻屋秀和、森谷真理、清水華澄、福井敬

「こども定期演奏会 2018」 <音楽と感情>

2002年に日本初の試みとして始まったサントリーホールとの共催の、こどもを対象とした年4回の「定期演奏会」。2018年度のテーマは「音楽と感情」。オーケストラの名曲と一緒に笑って、怒って、泣いて、楽しんで、感じていただきます。2018年度は音楽監督ジョナサン・ノットのほか、沼尻竜典、原田慶太楼がこども定期演奏会へ初登場します。

特別協賛：パークレイズ証券株式会社

こども定期演奏会公式サイト <http://www.codomoteiki.net/>

こども定期演奏会公式サイト <https://www.facebook.com/codomoteiki/>

音楽監督ジョナサン・ノット指揮 モーツァルト／ダ・ポンテ 3 部作 演奏会形式オペラ第 3 弾 《フィガロの結婚》

第 1 弾《コジ・ファン・トゥッテ》(2016)、第 2 弾《ドン・ジョヴァンニ》(2017)に続き、いよいよモーツァルト／ダ・ポンテ 3 部作が完結。音楽監督ジョナサン・ノットによる指揮とハンマーフリューゲル演奏のもと、世界の歌劇場で活躍する歌手陣が揃い、充実のモーツァルトサウンドをおとどけます。

モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」 (全 4 幕／イタリア語／日本語字幕付き／演奏会形式)

2018 年 12 月 7 日 (金) ミューザ川崎シンフォニーホール

2018 年 12 月 9 日 (日) サントリーホール

ジョナサン・ノット (指揮／ハンマーフリューゲル)

東京交響楽団 (管弦楽)

マルクス・ヴェルバ	Markus Werba	【フィガロ】
ミア・パーション	Miah Persson	【アルマヴィーヴァ伯爵夫人】
リディア・トイシャー	Lydia Teuscher	【スザンナ】
アシュリー・リッチズ	Ashley Riches	【アルマヴィーヴァ伯爵】
新国立劇場合唱団		【合唱】

*その他の出演者・詳細は後日発表いたします。

*チケット発売は 2018 年 6 月予定しています。

その他

● 川崎定期演奏会・名曲全集の会場が各 1 公演変更

上記シリーズを開催しているミューザ川崎シンフォニーホールが 2019 年(平成 31 年)1 月 15 日(火)～平成 31 年 6 月 30 日(日)に改修工事を行うため、この期間に開催する川崎定期演奏会第 69 回(2019 年 3 月 23 日)と名曲全集第 145 回(2019 年 2 月 3 日)は、川崎市スポーツ・文化総合センター「カルッツかわさき」(2017 年 10 月オープン)にて開催いたします。

● 川崎定期演奏会にて託児サービス開始

2018 年度川崎定期演奏会において託児サービスを始めます。完全予約制で、川崎定期演奏会の各公演日 1 週間前までのご予約が必要です。定員になり次第、受付終了いたします。

● 対象：0 歳～

● 託児料金：0 歳・1 歳＝3,000 円 2 歳から 2,000 円

● お申し込み・お問合せ： イベント託児®マザーズ TEL 0120-788-222 (月～金 10:00～12:00／13:00～17:00)

チケットについて

年間会員券

定期演奏会(全 10 公演)・川崎定期演奏会(全 5 公演)・東京オペラシティシリーズ(全 6 公演):
定期会員券 2017 年 10 月 31 日(火) 一般発売

名曲全集: 年間セット券(全 10 公演) 2017 年 11 月 22 日(水) 一般発売
前期セット券(全 5 公演) 2018 年 2 月 1 日(木) 一般発売
後期セット券(全 5 公演) 2018 年 6 月 7 日(木) 一般発売

こども定期演奏会: 年間会員券(全 4 公演) 12,000 円 2017 年 12 月 13 日(水) 一般発売

選べるプラン: 12 月 5 日(火) 一般発売

2014 年度シーズンからスタートし、毎年その販売率が前年比 150%以上を超える「選べるプラン」。
東京交響楽団主催演奏会 3 シリーズ(定期演奏会・川崎定期演奏会・東京オペラシティシリーズ)の全 21
公演からお好みの 4 公演以上を自由に選んで組み合わせていただけるプランです。

- **対象公演:** 定期演奏会(10 公演)・川崎定期演奏会(5 公演)・東京オペラシティシリーズ(6 公演)
- **対象座席:** S 席～B 席(組み合わせは自由)
- **価格:** お好みの 4 公演以上を選んで同時に申込の場合、20%引きにて購入可。

1 回券

定期演奏会・川崎定期演奏会・東京オペラシティシリーズ: 1 回券 2017 年 12 月 5 日(火) 一般発売

名曲全集: 前期 1 回券 2018 年 2 月 15 日(木)
後期 1 回券 2018 年 6 月 21 日(木) 一般発売

こども定期演奏会: 1 回券 3,500 円 2018 年 2 月 14 日(水) 一般発売

その他各種割引制度：対象者ご本人のお申し込みが必要です

■ **シルバーエイジ割引**（対象公演：東京オペラシティシリーズ）

- **対象者**：購入時に **65 歳以上** のお客様

東京オペラシティシリーズの 1 回券(S・A・B 席のみ、C 席除く)を **1,000 円引き** で販売いたします。
TOKYO SYMPHONY チケットセンターへお電話でお申し込みください。

■ **ハート割引**（対象公演：定期演奏会・川崎定期演奏会・東京オペラシティシリーズ）

- **対象者**：障害者手帳をお持ちの方とお付添い 1 名様
* 車いすエリアは各公演の最安料金でお求めいただけます。
- **対象座席**：1 回券の各席種

■ **当日学生券 1,000 円！**（対象公演：定期演奏会・川崎定期演奏会・東京オペラシティシリーズ）

- **対象者**：**24 歳以下** の学生

東京交響楽団単独主催(特別演奏会は除く)で公演当日に残席がある場合、当日券販売窓口にて、**ご本人様に限り 1,000 円**にて楽団指定の座席を限定枚数販売いたします。当日学生券の発売情報は、公演 1 週間前に公式ホームページで発表いたします。学生証と年齢の確認できるものをご提示いただいた上、ご購入いただきます。

■ **マエストロ・シート**（対象公演：定期演奏会・川崎定期演奏会・東京オペラシティシリーズ）

- **対象者**：**小学生、中学生、高校生**
* **小学生・中学生は必ず保護者の方とお二人一組で申込み**

各公演の指揮者が小・中学生、高校生のみなさん(5 組 10 名様)をご招待します。
終演後にはスタッフがバックステージの指揮者の楽屋にご案内します。

- **申込方法**：各公演の 1 ヶ月前までに、ご来場のお二人のご住所、お名前、年齢、電話番号とご希望の演奏会日を明記の上、E メール(maestroseat@tokyosymphony.com)でお申し込み下さい。

無料
ご招待

東京交響楽団

1946年、第二次世界大戦によって中断された音楽文化の再建と、新しい舞台音楽の公演を目標に「東宝交響楽団」として創立。1951年に東京交響楽団に改称し、現在に至る。

現代音楽やオペラの初演に定評があり、これまでに文部大臣賞、京都音楽賞大賞、文化庁芸術作品賞、モービル音楽賞、サントリー音楽賞、ミュージックペンクラブ音楽賞など日本の主要な音楽賞の殆どを受賞している。また、2013年には川崎市文化賞を受賞した。

舞台芸術創造活動活性化事業として文化庁の助成を受け、サントリーホール、ミューザ川崎シンフォニーホール、東京オペラシティコンサートホールでの主催公演のほか、川崎市とフランチャイズ、新潟市と準フランチャイズ、(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団とパートナーシップ提携し、コンサートやアウトリーチ活動を積極的に行っている。これら地域に密着した活動の一方で、海外においても57都市で76公演を行い、国際交流の実を挙げてきた。また、新国立劇場では1997年の開館時からレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演に出演。さらに、子どものための演奏会にもいち早く取り組んでおり、「0歳からのオーケストラ」「こども定期演奏会(サントリーホールとの共催)」は多方面から注目される。

東日本大震災を機に、2011年5月から楽団員によるチャリティコンサート「Concert For Smiles」を定期的に開催。その募金は(公財)国際開発救援財団を通じて被災地に役立てられている。

録音や放送においても活発で、TOKYO SYMPHONY レーベル、N&F レーベル、キングレコード、EXTON レーベル、日本コロムビア等から多数リリースし、テレビ朝日「題名のない音楽会」へレギュラー出演している。

2014年度シーズンより、ジョナサン・ノットが第3代音楽監督に就任。正指揮者に飯森範親、桂冠指揮者に秋山和慶、ユベール・スダーン、名誉客演指揮者に大友直人を擁す。2016年に創立70周年を迎え、同年10月にウィーン楽友協会を含むヨーロッパ5カ国で公演を行い、各地で高評を得た。

公式サイト：<http://tokyosymphony.jp/>

プレスページのご案内 <http://tokyosymphony.jp/press/>

2018年度シーズン出演のアーティスト写真をはじめ、東京交響楽団の指揮者陣、オーケストラ写真、プレスリリースを自由にダウンロードしていただける、マスコミの皆様の専用ページです。

【取材等お問合せ】 公益財団法人東京交響楽団 広報本部／高瀬・山口
takase@tokyosymphony.com / TEL:044-520-1518 / FAX:044-543-1488

*次ページに資料:音楽監督ジョナサン・ノット&東京交響楽団 (2017年度シーズンまでの公演記録)

<2017 年度シーズン/Season 4>

定期演奏会/ミュゼザ川崎シンフォニーホール、サントリーホール

日時	出演	曲目
第 650 回 2017 年 5 月 20 日(土) 6:00p.m.	ジョナサン・ノット ピアノ:小曾根 真	モーツァルト:ピアノ協奏曲第 6 番 ブルックナー:交響曲第 5 番
第 652 回 2017 年 7 月 15 日(土) 6:00p.m.	ジョナサン・ノット メゾ・ソプラノ:藤村実穂子 ソプラノ:天羽明恵 合唱:東響コーラス	細川俊夫:「嘆き」~メゾ・ソプラノとオーケストラのための マーラー:交響曲第 2 番「復活」
第 654 回 2017 年 10 月 21 日(土) 6:00p.m.	ジョナサン・ノット オルガン:石丸由佳 ピアノ:児玉 桃	リスト:バッハの名による前奏曲とフーガ(オルガン独奏) シェーンベルク:管弦楽のための変奏曲 ラフマニノフ:パガニーニの主題による狂詩曲 ラヴェル:ボレロ
第 656 回 2017 年 12 月 2 日(土) 6:00p.m.	ジョナサン・ノット ホルン:ジャーマン・ホルンサウンド クリストフ・エス シュテファン・ショットシュテット セバスティアン・ショル ティモ・シュタイニンガー	リゲティ:ハンブルク協奏曲 シューマン:4本のホルンと管弦楽のための コンツェルトシュテュック ベートーヴェン:交響曲第 3 番「英雄」

川崎定期演奏会/ミュゼザ川崎シンフォニーホール

日時	出演	曲目
第 60 回 2017 年 5 月 21 日(日) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット ピアノ:小曾根 真	モーツァルト:ピアノ協奏曲第 6 番 ブルックナー:交響曲第 5 番
第 61 回 2017 年 7 月 16 日(日) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット メゾ・ソプラノ:藤村実穂子 ソプラノ:天羽明恵 合唱:東響コーラス	細川俊夫:「嘆き」~メゾ・ソプラノとオーケストラのための マーラー:交響曲第 2 番「復活」

東京オペラシティシリーズ/東京オペラシティコンサートホール

日時	出演	曲目
第 97 回 2017 年 5 月 13 日(土) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット アルト・サクソフォーン:波多江史朗 ドラムス:萱谷亮一	ハーマン/パーマー編:タクシー・ドライバー バートウィッスル:パニック ベートーヴェン:交響曲第 8 番
第 100 回 2017 年 10 月 15 日(日) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット チェロ:イェンス=ペーター・マインツ	ハイドン:交響曲第 86 番 ハイドン:チェロ協奏曲第 1 番 モーツァルト:交響曲第 39 番

名曲全集／ミューザ川崎シンフォニーホール

日時	出演	曲目
第 130 回 2017 年 10 月 22 日(日) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット オルガン:石丸由佳 ピアノ:児玉 桃	リスト:パッサリの名による前奏曲とフーガ(オルガン独奏) シェーンベルク:管弦楽のための変奏曲 ラフマニノフ:パガニーニの主題による狂詩曲 ラヴェル:ボレロ

新潟定期演奏会／新潟市民芸術文化会館リゅーとぴあ

日時	出演	曲目
第 104 回 2017 年 12 月 3 日(日) 5:00p.m.	ジョナサン・ノット ホルン:ジャーマン・ホルンサウンド クリストフ・エス シュテファン・ショットシュテット セバスティアン・ショル ティモ・シュタイニンガー	リゲティ:ハンブルク協奏曲 シューマン:4本のホルンと管弦楽のための コンツェルトシュテュック ベートーヴェン:交響曲第3番「英雄」

ミューザ川崎シンフォニーホールでのその他の公演

日時	出演	曲目
フェスタ サマーミューザ KAWASAKI 2017 オープニングコンサート 2017 年 7 月 22 日(土) 3:00p.m.	ジョナサン・ノット	シェーンベルク:浄められた夜 ストラヴィンスキー:春の祭典
モーツァルト・マチネ 第 31 回 2017 年 10 月 14 日(土) 11:00a.m.	ジョナサン・ノット チェロ:イェンス＝ペーター・マインツ	ハイドン:チェロ協奏曲第 1 番 モーツァルト:交響曲第 39 番
歌劇「ドン・ジョヴァンニ」 2017 年 12 月 10 日(日) 3:00p.m.	指揮&ハンマーフリーゲル:ジョナサン・ノット 舞台監修:原 純 ドン・ジョヴァンニ:ミヒャエル・ナジ 騎士長:リアン・リ ドンナ・アンナ:ローラ・エイキン ドンナ・エルヴィーナ:エンジェル・ブルー レポレツコ:シェンヤン マゼット:クレシミル・ストラジャナツツ ツェルリーナ:カロリーナ・ウルリヒ ドン・オッターヴィオ:アンドリュー・ステーブルズ 合唱:新国立劇場合唱団	モーツァルト: 歌劇「ドン・ジョヴァンニ」全 2 幕 (演奏会形式／イタリア語上演／字幕付)

<2016 年度シーズン／Season 3>

定期演奏会／サントリーホール

日時	出演	曲目
第 639 回 2016 年 4 月 24 日(日) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット ソプラノ:チェン・レイス バス・バリトン&語り: クレシミル・ストラジヤナッツ 合唱:東響コーラス	シェーンベルク:ワルシャワの生き残り ベルク:「ルル」組曲 ブラームス:ドイツ・レクイエム
第 642 回 2016 年 7 月 16 日(土) 6:00p.m.	ジョナサン・ノット	ブルックナー:交響曲第 8 番 (ノヴァーク版第 2 稿)
第 645 回 2016 年 10 月 15 日(土) 6:00p.m.	ジョナサン・ノット ヴァイオリン:イザベル・ファウスト	ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 二長調 ショスタコーヴィチ:交響曲第 10 番
第 647 回 2016 年 12 月 3 日(土) 6:00p.m.	ジョナサン・ノット チェロ:ヨハネス・モーザー	ワーグナー:楽劇「トリスタンとイゾルデ」第 1 幕への前奏曲 デュティエユ:チェロ協奏曲「遙かなる遠い国へ」 シューマン:交響曲第 2 番

川崎定期演奏会／ミューザ川崎シンフォニーホール

日時	出演	曲目
第 55 回 2016 年 4 月 23 日(土) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット ソプラノ:チェン・レイス バス・バリトン&語り: クレシミル・ストラジヤナッツ 合唱:東響コーラス	シェーンベルク:ワルシャワの生き残り ベルク:「ルル」組曲 ブラームス:ドイツ・レクイエム
第 58 回 2016 年 12 月 4 日(日) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット チェロ:ヨハネス・モーザー	ワーグナー:楽劇「トリスタンとイゾルデ」第 1 幕への前奏曲 デュティエユ:チェロ協奏曲「遙かなる遠い国へ」 シューマン:交響曲第 2 番

東京オペラシティシリーズ／東京オペラシティコンサートホール

日時	出演	曲目
第 91 回 2016 年 4 月 16 日(土) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット ヴィオラ・ダ・ガンバ: 神戸愉樹美ヴィオラ・ダ・ガンバ合奏団	リゲティ:アトモスフェール パーセル:4 声のファンタジア ト調 Z.742、二調 Z.739 リゲティ:ロンターノ パーセル:4 声のファンタジア ヘ調 Z.737、ホ調 Z.741 リゲティ:サンフランシスコ・ポリフォニー R.シュトラウス:交響詩「ツァラトストラはかく語りき」
第 94 回 2016 年 10 月 9 日(日) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット	武満徹:弦楽のためのレクイエム ドビュッシー:海 ブラームス:交響曲第 1 番

名曲全集／ミュージア川崎シンフォニーホール

日時	出演	曲目
第 121 回 2016 年 10 月 8 日(土) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット	武満徹:弦楽のためのレクイエム ドビュッシー:海 ブラームス:交響曲第 1 番

新潟定期演奏会／新潟市民芸術文化会館りゅーとぴあ

日時	出演	曲目
第 98 回 2016 年 10 月 16 日(日) 5:00p.m.	ジョナサン・ノット ヴァイオリン:イザベル・ファウスト	ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 二長調 ショスタコーヴィチ:交響曲第 10 番

ミュージア川崎シンフォニーホールでのその他の公演

日時	出演	曲目
フェスタ サマーミュージア KAWASAKI 2016 オープニングコンサート 2016 年 7 月 23 日(土) 3:00p.m.	ジョナサン・ノット	ヴィラ=ロボス:ニューヨーク・スカイライン・メロディ アイヴズ:ニューイングランドの 3 つの場所 ベートーヴェン:交響曲第 6 番「田園」
歌劇「コジ・ファン・トゥツテ」 2016 年 12 月 9 日(金) 6:30 p.m.	指揮&ハンマーフリーゲル: ジョナサン・ノット 舞台監修&ドン・アルフォンソ: サー・トーマス・アレン フィオルディリージ:ミア・パーシオン グリエルモ:マルクス・ウエルバ フェルランド:ショーン・マゼイ ドラベッラ:マイテ・ポーモン デスピーナ:ヴァレンティナ・ファルカス 合唱:新国立劇場合唱団	モーツァルト:歌劇「コジ・ファン・トゥツテ」 全 2 幕(演奏会形式/イタリア語上演/字幕付)

その他の公演／横須賀芸術劇場

日時	出演	曲目
ジョナサン・ノット指揮 東京交響楽団 金子三勇士ピアノ 2016年7月17日(日) 3:00 p.m.	ジョナサン・ノット ピアノ:金子三勇士	モーツァルト:ピアノ協奏曲第20番 ブルックナー:交響曲第8番(ノヴァーク版第2稿)

その他の公演／東京芸術劇場

日時	出演	曲目
歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」 2016年12月11日(日) 3:00 p.m.	指揮&ハンマーフリーゲル: ジョナサン・ノット 舞台監修&ドン・アルフォンソ: サー・トーマス・アレン フィオルディリージ:ミア・パーション グリエルモ:マルクス・ウェルバ フェルランド:ショーン・マゼイ ドラベッラ:マイテ・ポーモン デスピーナ:ヴァレンティナ・ファルカス 合唱:新国立劇場合唱	モーツァルト: 歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」 全2幕(演奏会形式/イタリア語上演/字幕付)

創立70周年記念ヨーロッパ・ツアー

日時	出演	曲目
ポーランド・プロツワフ公演 2016年10月20日(木) 7:00p.m. 国際音楽フォーラム	ジョナサン・ノット	武満徹:弦楽のためのレクイエム ドビュッシー:海 ブラームス:交響曲第1番
クロアチア・ザグレブ公演 2016年10月22日(土) 7:30p.m. ヴァトロスラフ・リシンスキ コンサートホール	ジョナサン・ノット ヴァイオリン:イザベル・ファウスト	ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 二長調 ショスタコーヴィチ:交響曲第10番
オーストリア・ウィーン公演 2016年10月24日(月) 7:30p.m. ウィーン楽友協会大ホール	ジョナサン・ノット ヴァイオリン:イザベル・ファウスト	ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 二長調 ショスタコーヴィチ:交響曲第10番
オランダ・ロッテルダム公演 2016年10月26日(水) 8:15p.m. デ・ドレーンコンサートホール	ジョナサン・ノット	武満徹:弦楽のためのレクイエム ドビュッシー:海 ブラームス:交響曲第1番
ドイツ・ドルトムント公演 2016年10月27日(木) 8:00p.m. ドルトムントコンサートホール	ジョナサン・ノット ヴァイオリン:イザベル・ファウスト	ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 二長調 ショスタコーヴィチ:交響曲第10番

<2015 年度シーズン／Season 2>

定期演奏会／サントリーホール

日時	出演	曲目
第 631 回 2015 年 6 月 6 日(土) 6:00p.m.	ジョナサン・ノット	R.シュトラウス:メタモルフォーゼン ブルックナー:交響曲第 7 番
第 632 回 2015 年 7 月 16 日(木) 7:00p.m	ジョナサン・ノット ピアノ:デジャー・ラーンキ	ストラヴィンスキー:管楽器のための交響曲 バルトーク:ピアノ協奏曲第 1 番 ベートーヴェン:交響曲第 5 番「運命」
第 633 回 2015 年 9 月 12 日(土) 6:00p.m	ジョナサン・ノット メゾ・ソプラノ:藤村実穂子 児童合唱:東京少年少女合唱隊 女声合唱:東響コーラス	マーラー:交響曲第 3 番
第 635 回 2015 年 11 月 22 日(日) 2:00p.m	ジョナサン・ノット ピアノ:エマニュエル・アックス	リゲティ:ポエム・サンフォニック~100 台のメトロノームのための J.S.バッハ/ストコフスキー:甘き死よ来たれ R.シュトラウス:ブルレスケ ショスタコーヴィチ:交響曲 第 15 番

川崎定期演奏会／ミュゼ川崎シンフォニーホール

日時	出演	曲目
第 51 回 2015 年 7 月 18 日(土) 5:00p.m	ジョナサン・ノット ピアノ:デジャー・ラーンキ	ストラヴィンスキー:管楽器のための交響曲 バルトーク:ピアノ協奏曲第 1 番 ベートーヴェン:交響曲第 5 番「運命」
第 52 回 2015 年 9 月 13 日(日) 2:00p.m	ジョナサン・ノット メゾ・ソプラノ:藤村実穂子 児童合唱:東京少年少女合唱隊 女声合唱:東響コーラス	マーラー:交響曲第 3 番

東京オペラシティシリーズ／東京オペラシティコンサートホール

日時	出演	曲目
第 87 回 2015 年 7 月 11 日(土) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット ピアノ:萩原麻未	細川俊夫:循環する海 ラヴェル:左手のための協奏曲 ドビュッシー:管弦楽のための映像
第 89 回 2015 年 11 月 28 日(土) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット	フェルドマン:ヴィオラ・イン・マイ・ライフ II バルトーク:弦楽器と打楽器とチェレスタのための音楽 ドヴォルザーク:交響曲第 8 番

名曲全集／ミュゼ川崎シンフォニーホール

日時	出演	曲目
第 108 回 2015 年 6 月 14 日(日) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット ホルン:サボルチ・ゼンプレーニ ピアノ:若林 顕	R.シュトラウス:ティル・オイレンシュピーゲルの愉快な悪戯 R.シュトラウス:ホルン協奏曲 第 2 番 ストラヴィンスキー:バレエ音楽「ペトルーシュカ」(1947)
第 112 回 2015 年 11 月 23 日(月・祝) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット ピアノ:エマニュエル・アックス	リゲティ:ポエム・サンフォニック ~100 台のメトロノームのための J.S.バッハ/ストコフスキー:甘き死よ来たれ R.シュトラウス:ブルレスケ ショスタコーヴィチ:交響曲第 15 番

ミュージア川崎シンフォニーホールでのその他の公演

日時	出演	曲目
モーツァルト・マチネ 第 22 回 2015 年 9 月 6 日(日) 11:00a.m.	ジョナサン・ノット ヴァイオリン:水谷晃 ヴィオラ:青木篤子	モーツァルト:ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲 モーツァルト:交響曲第 25 番

<2014 年度シーズン／Season 1>

定期演奏会／サントリーホール

日時	出演	曲目
第 619 回 2014 年 4 月 20 日(日) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット 笙:宮田まゆみ	武満徹:セレモニアル—秋の歌 マーラー:交響曲第 9 番
第 621 回 2014 年 6 月 14 日(土) 6:00p.m.	ジョナサン・ノット メゾ・ソプラノ:ジェニファー・ラーモア	ブーレーズ:ノタシオン I~IV ベルリオーズ:夏の夜 シューベルト:交響曲第 8 番「グレイト」
第 626 回 2014 年 12 月 13 日(土) 6:00p.m.	ジョナサン・ノット	ワーグナー:ジークフリート牧歌 ブルックナー:交響曲第 3 番「ワーグナー」 (1873 年第 1 稿)
第 628 回 2015 年 3 月 14 日(土) 6:00p.m.	ジョナサン・ノット パルジファル:クリスティアン・エルスナー クンドリ:アレックス・ペンダ	ベルク:抒情組曲(弦楽合奏) ワーグナー:舞台神聖祝典劇「パルジファル」抜粋

川崎定期演奏／ミュージア川崎シンフォニーホール

日時	出演	曲目
第 45 回 2014 年 4 月 19 日(土) 6:00p.m.	ジョナサン・ノット 笙:宮田まゆみ	武満徹:セレモニアル—秋の歌 マーラー:交響曲第 9 番
第 49 回 2015 年 3 月 13 日(金) 7:00p.m.	ジョナサン・ノット パルジファル:クリスティアン・エルスナー クンドリ:アレックス・ペンダ	ベルク:抒情組曲(弦楽合奏) ワーグナー:舞台神聖祝典劇「パルジファル」抜粋

東京オペラシティシリーズ／東京オペラシティコンサートホール

日時	出演	曲目
第 79 回 2014 年 4 月 27 日(日) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット ピアノ:佐藤卓史	ウェーベルン:管弦楽のための 5 つの小品 シューベルト:交響曲第 4 番「悲劇的」 ブラームス:ピアノ協奏曲第 1 番
第 80 回 2014 年 6 月 21 日(土) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット フルート:相澤政宏 オーボエ:荒 絵理子 クラリネット:エマニュエル・ヌヴェー ファゴット:福井 蔵 打楽器:ネイサン・デイヴィス	J.S.バッハ/ウェーベルン:6 つのリチェルカーレ 藤倉大:木管楽器・打楽器による 5 人のソリストと オーケストラのための《Mina》 ハイドン:交響曲第 44 番「悲しみ」 ブラームス:交響曲第 4 番

名曲全集／ミューザ川崎シンフォニーホール

日時	出演	曲目
第 96 回 2014 年 4 月 26 日(土) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット ピアノ:佐藤卓史	ウェーベルン:管弦楽のための 5 つの小品 シューベルト:交響曲第 4 番「悲劇的」 ブラームス:ピアノ協奏曲第 1 番

新潟定期演奏会／新潟市民芸術文化会館りゅーとぴあ

日時	出演	曲目
第 84 回 2014 年 6 月 15 日(日) 5:00p.m.	ジョナサン・ノット メゾ・ソプラノ:ジェニファー・ラーモア	ブーレーズ:ノーテーションズ I～IV ベルリオーズ:夏の夜 シューベルト:交響曲第 8 番「グレイト」
第 87 回 2014 年 12 月 14 日(日) 5:00p.m.	ジョナサン・ノット	ワーグナー:ジークフリート牧歌 ブルックナー:交響曲第 3 番「ワーグナー」 (1873 年第 1 稿)

ミューザ川崎シンフォニーホールでのその他の公演

日時	出演	曲目
ミューザ川崎シンフォニーホール 開館 10 周年記念コンサート 2014 年 12 月 7 日(日) 3:00p.m.	ジョナサン・ノット ソプラノ:エリン・ウォール ソプラノ:メラニー・ディーナー ソプラノ:アニカ・ゲルハルズ アルト:イヴォンヌ・ネーフ アルト:ゲルヒルト・ロンベルガー テノール:ニコライ・シューコフ バリトン:デトレフ・ロス バス:リアン・リ 合唱:東響コーラス 児童合唱:東京少年少女合唱隊	マーラー:交響曲第 8 番「千人の交響曲」
モーツァルト・マチネ第 20 回 2015 年 3 月 22 日(日) 11:00a.m.	ジョナサン・ノット	シュニトケ:ハイドン風モーツァルト ハイドン:交響曲第 86 番 モーツァルト:交響曲第 31 番「パリ」

<2 回目の共演・2013 年度シーズン>

定期演奏会／サントリーホール

日時	出演	曲目
第 614 回 2013 年 10 月 13 日(日) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット ソプラノ:クリスティーネ・ブリューワー	R.シュトラウス:4つの最後の歌 R.シュトラウス:アルプス交響曲

新潟定期演奏会／新潟市民芸術文化会館りゅーとぴあ

日時	出演	曲目
第 80 回 2013 年 10 月 14 日(月・祝) 5:00p.m.	ジョナサン・ノット ソプラノ:クリスティーネ・ブリューワー	R.シュトラウス:4つの最後の歌 R.シュトラウス:アルプス交響曲

<初共演・2011 年度シーズン>

定期演奏会／サントリーホール

日時	出演	曲目
第 593 回 2011 年 10 月 7 日(金) 7:00p.m.	ジョナサン・ノット ピアノ:小菅 優 合唱:新国立劇場合唱団	ドビュッシー:「夜想曲」より シレーヌ シェーンベルク:ピアノ協奏曲 作品 42 ラヴェル:ダフニスとクロエ(全曲)

川崎定期演奏会／テアトロ・ジーリオ・ショウワ

日時	出演	曲目
第 32 回 2011 年 10 月 10 日(月・祝) 2:00p.m.	ジョナサン・ノット ピアノ:小菅 優 合唱:新国立劇場合唱団	ドビュッシー:「夜想曲」より シレーヌ シェーンベルク:ピアノ協奏曲 作品 42 ラヴェル:ダフニスとクロエ(全曲)

ジョナサン・ノット&東京交響楽団 ディスコグラフィ

ジャケット	ディスク情報
	<p>ブルックナー:交響曲第5番(ノーヴァク版)</p> <p>録音:2017年5月20・21日、ミュゼ川崎シンフォニーホール</p> <p>販売元:オクタヴィア・レコード OVCL-00637 2017年10月18日発売</p>
	<p>ショスタコーヴィチ:交響曲第10番</p> <p>録音:2016年10月15日、サントリーホール</p> <p>販売元:オクタヴィア・レコード OVCL-00628 2017年6月6日発売</p>
	<p>ブルックナー:交響曲第8番(ノーヴァク版 第2稿)</p> <p>録音:2016年7月16日、サントリーホール</p> <p>販売元:オクタヴィア・レコード OVCL-00608 2016年12月16日発売</p>
	<p>モーツァルト:交響曲第25番 ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」</p> <p>録音:2015年9月6日、ミュゼ川崎シンフォニーホール 2015年7月16日、サントリーホール</p> <p>制作:東京交響楽団 TS OCD-0012 非売品(創立70周年記念事業寄附特典)</p>
	<p>マーラー:交響曲第8番「千人の交響曲」</p> <p>録音:2014年12月7日、ミュゼ川崎シンフォニーホール</p> <p>制作:ミュゼ川崎シンフォニーホール 非売品(開館10周年記念誌『躍動の10年』付録)</p>